



Migration Tool トラブルシューティング

- [移行ツールを開始できない \(1 ページ\)](#)
- [トラブルシューティング移行ツールの接続の問題 \(1 ページ\)](#)
- [ログにエラー メッセージが表示される \(2 ページ\)](#)
- [デフォルトのフォルダ、ファイル、およびレポートが作成されない \(4 ページ\)](#)
- [移行のエクスポート フェーズが非常に遅い \(4 ページ\)](#)
- [Cisco TAC への問題の報告 \(4 ページ\)](#)

移行ツールを開始できない

条件

移行ツールを開始できません。

アクション

Java JRE バージョン 1.8 以降が移行マシンにインストールされており、システム パスおよびクラスパスで正しく設定されていることを確認します。

トラブルシューティング移行ツールの接続の問題

移行ツールを Cisco Secure ACS または ISE に接続できない場合は、migration.log ファイルを調べて問題を特定します。

エラー メッセージ

Cisco Secure ACS または ISE ホスト名が解決できない場合は、エラー メッセージ「UnknownHostException : ホスト名 (UnknownHostException: hostname)」が表示されます。

アクション

- 移行ツールを実行するクライアントマシンから Cisco Secure ACS または ISE ホスト名を解決できることを確認します。
- DNS の設定と接続性を確認します。

エラーメッセージ

移行ツールに入力された Cisco Secure ACS または Cisco ISE のホスト名が証明書の名前と一致しない場合は、エラーメッセージ「証明書の名前が一致しません: <hostname> != </hostname_in_certificate> (hostname in certificate didn't match: <hostname> != </hostname_in_certificate>)」が表示されます。

アクション

Cisco Secure ACS および Cisco ISE の [サブジェクト (Subject)] フィールドの証明書の共通名または [サブジェクト代替名 (Subject Alternate Name)] フィールドの DNS 名が、移行ツールに提供されたホスト名と一致することを確認します。

エラーメッセージ

Cisco Secure ACS および ISE 証明書が移行ツールによって信頼されていない場合は、エラーメッセージ「SSLHandshakeException: 要求されたターゲットへの有効な認証パスを見つけることができません (SSLHandshakeException: unable to find valid certification path to requested target)」が表示されます。

操作

Cisco Secure ACS to Cisco ISE Migration Tool の [設定 (Settings)] > [信頼できる証明書 (Trusted Certificates)] ページで必要な証明書を追加して、Cisco Secure ACS および Cisco ISE の証明書が信頼できるものであることを確認します。

ログにエラーメッセージが表示される

接続エラー

条件

次のエラーメッセージがログに表示されます。「ホスト: https://hostname-or-ip への接続が拒否されました: null (Hosts: Connection to https://hostname-or-ip refused: null)」。さらに、Cisco ISE への移行時にオブジェクトがレポートされます。

アクション

- 移行のアプリケーションマシンがネットワークに接続されており、正しく設定されていることを確認します。
- Cisco ISE アプライアンスがネットワークに接続されており、正しく設定されていることを確認します。
- Cisco ISE アプライアンスおよび移行マシンが、ネットワークを介して相互に接続可能であることを確認します。
- 移行ツールが Cisco ISE に接続している場合は、Cisco ISE プライマリ ノードで使用されているホスト名が（もしあれば）、DNS で解決可能であることを確認します。
- Cisco ISE アプライアンスがアクティブで、稼働中であることを確認します。
- Cisco ISE アプリケーション サーバーのサービスがアクティブで、稼働中であることを確認します。

I/O 例外エラー

条件

ログに以下のエラー メッセージが表示されます。

「要求の処理中に、I/O 例外 (org.apache.http.NoHttpResponseException) がキャッチされました。ターゲット サーバーが応答に失敗しました。(I/O exception (org.apache.http.NoHttpResponseException) caught when processing request: The target server failed to respond.)」

アクション

- Cisco ISE アプリケーション サーバーのサービスがアクティブで、稼働中であることを確認します。
- Cisco ISE の Web サーバーのしきい値を超過していないこと、またはメモリの例外がないことを確認します。
- Cisco ISE アプライアンスで CPU 消費が 100 % でないこと、および CPU がアクティブであることを確認します。

メモリ不足エラー

条件

ログに以下のエラー メッセージが表示されます。

「OutOfMemory」。

デフォルトのフォルダ、ファイル、およびレポートが作成されない

アクション

Java のヒープ サイズを 1 GB 以上に増やします。

デフォルトのフォルダ、ファイル、およびレポートが作成されない

条件

移行ツールで、デフォルトのフォルダ、ログファイル、レポート、および永続的なデータファイルを作成できません。

アクション

ユーザーが、ファイルシステムの書き込み権限を持っていること、および十分なディスク領域があることを確認します。

移行のエクスポート フェーズが非常に遅い

条件

移行プロセスのエクスポート フェーズで処理が非常に遅くなっています。

アクション

移行プロセスを開始する前に、Cisco Secure ACS アプライアンスを再起動してメモリ領域を解放します。

Cisco TAC への問題の報告

技術的な問題に対して、原因および考えられる解決方法を見つけられない場合は、Cisco カスタマーサービスの担当者に連絡して、問題の解決方法を入手します。Cisco Technical Assistance Center (TAC) に関する情報については、アプライアンスに付随している『Cisco Information Packet』の資料を参照するか、または以下の Web サイトにアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html>

Cisco TAC に連絡する前に、以下の情報を用意しておいてください。

- アプライアンスのシャーシタイプおよびシリアル番号。
- 保守契約または保証書（『Cisco Information Packet』を参照）。
- ソフトウェアの名前とタイプ、バージョンまたはリリースの番号（該当する場合）。

- 新しいアプライアンスを入手した日付。
- 問題または状況が発生したときの簡単な説明、問題を切り分けまたは再現するための手順、問題を解決するために実行する手順の説明。
- 移行ログファイル (...migration/bin/migration.log)。
- config フォルダのすべてのレポート (...migration/config)。
- Cisco Secure ACS リリース 5.5 以降のログファイル。
- Cisco Secure ACS Release 5.5 以降のビルド番号。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。